



Tsuruoka Rotary Club

国際ロータリー第2800地区

# 鶴岡ロータリークラブ

平成 23 年 6 月 21 日 (火) 第 2546 回 (本年度第43回) 例会

1959年6月9日創立 ● 例会場：東京第一ホテル鶴岡 鶴岡市錦町2-10 ● 例会日：毎週火曜日 (12:30~13:30)

クラブホームページアドレス <http://www.tsuruokarc.org/>E-mail: [tsuruoka08@rid2800.jp](mailto:tsuruoka08@rid2800.jp)

## 本日(6/28)のメインプログラム

夜例会 最終例会

## 次週(7/5)のメインプログラム

ガバナー公式訪問

国際ロータリー第2800地区ガバナー 細谷伸夫君

## 会長挨拶 ▶ 佐藤孝子 ◀ 次年度のスタートへ向け皆で協力しましょう!

皆さんこんにちは!!

東日本大震災から6月18日で100日を迎えました。被災地の復興、福島原発の問題、まだまだ長い道のりだと思いますので義援金の応援も継続してお願いしたいと思っています。

今日は6月第3週例会、いよいよ最終例会を残すのみと成りました。

11時から次年度の第1回理事会が開催されました。青柳年度は7月第1週目がガバナー公式訪問です。通常第1回目の理事会は年度初めに開催ですが、次年度は第1回目から忙しいスタートとなりますので大変ですね。

19日にはPETSが再度開催されました。青柳会長からご報告があると思います。次年度は3月の東日本大震災の影響でほとんどの行事の変更があり、新年度スタート大変だと思いますが、会員の皆さんで協力して頂きたいと思っています。

先週皆さんにお配りしました斎藤昭さん送別会に高橋良士先生も加わる事になりました。体調も良いのでぜひのお返事を藤川さんにお受けしました。

久しぶりにお会い出来るのを楽しみにしています。長い間鶴岡RCを支えて頂いた御2人には感謝の気持ちでいっぱいです。

又今日持ち回り理事会でユアテックの田中豊さんが山形に転勤になり退会が決まりました。後任の方のご紹介もして頂けます事を感謝致します。田中さんも来週の最終例会でご挨拶頂きたいと思っています。

17日は第2ブロックチャリティーゴルフ大会が開催され塚原ガバナー、藤川PDGと私の3人で参加して参

りました。お天気に恵まれ5万円弱の義援金も集まり懇親会で富樫ガバナー補佐より塚原ガバナーに贈呈されました。

今日は新入会員スピーチ石垣さんをお願い致しました。入会と同時に台中訪問旅行で大変お世話になりました。とても楽しい思い出が出来ました。

それでは石垣さんよろしくお願い致します。簡単ですが会長挨拶と致します。

有難うございました。

## 幹事報告 ▶ 青柳孝治 ◀

## ○清野義勝ガバナー補佐

- ・会長・幹事会の御案内

日時：7月11日(月) 17:00~

会場：グランド エル・サン ※締切7/5

- ・細谷伸夫ガバナー歓迎会の御案内

日時：7月11日(月) 18:00~

会場：グランド エル・サン ※締切7/5

## ○ガバナーエレクト事務所

- ・社会奉仕セミナー開催の御案内

日時：7月23日(土) 14:30~

会場：山形グランドホテル ※締切7/4

2011-2012年度  
全国会員増強セミナー報告

- 1、長期的計画を推進する(出来れば3年計画にて)
- 2、なぜ会員増強なのかに対する意識の統一を図り、会員の全体感をまとめあげる。

## 出席報告

会員数	39名
出席	21名
出席率	56.76%
前々回確定出席率	81.58%

RI会長 レイ・クリンギンスミス ■地区ガバナー 塚原初男

■会長/佐藤孝子 ■幹事/青柳孝治 ■会長エレクト/青柳孝治  
 ■副会長/阿部純次 ■会報委員会/樋渡美智子・嶺岸禮三

事務局:鶴岡市馬場町11-63 鶴岡産業会館3階 TEL (0235)28-3375 FAX (0235)28-3376

- 3、会員自体のロータリアンとしての専門的知識や方法手段が不足していると思われる。(RI ロータリーコーディネーター佐藤豊氏の発言にもありました。)
- 4、成功例として20歳代～60歳代の各委員会を作り、同年代の勧誘を進める。クラブは多少予算化して委員会の活動を推進する。ロータリアンに入会して、他業種の方々と意見交換し、新しい友人を作り奉仕活動の楽しさを説明し、夜の例会等に勧誘し、他のロータリアンの人々を紹介して交友を行う。

問題点としての意見も出され、ロータリアン情報不足、理解不足。(ロータリアンの魅力が解らない)現在の経済不況の中、会費が高い。職業奉仕の意味が解らない、英語を和訳したために難しい言葉が多く、例として奉仕をサービスと考えれば簡単な部分もある。(サービスだけではないが)終りに当たりコーディネーターより「1クラブ最低1名以上」そして「女性会員の増強」を依頼されました。

#### 新入会員スピーチ

### 旅行業の現状について

㈱庄交コーポレーション 庄交トラベル事業部 石垣 直君

こんにちは。庄交トラベルの石垣です。

今日は、旅行業の現状をお話をさせていただきます。旅行業については厳しい現状に加え、東日本大震災があり、大きな影響を受けています。旅館や施設などが閉鎖や倒産したという話も聞きます。ただ、そんな状況の中でも明るい兆しが出てきました。

仙台の方を寒河江市に呼んで、さくらんぼを食べていただくという被災地の支援ツアーの新聞記事を見ました。我々も、鶴岡市に話をして名取市に提案しています。様々な補助金を使いながら、7月中旬頃に1,000円で2泊3日で来て頂く計画を立てています。被災の無かった山形、庄内で、貢献できればと思います。

まずは、旅行業の現状の話をさせていただきます。22年度は大手、中小を含め旅行会社はリーマンショックから立ち直ったような決算内容です。国内旅行はほぼ前年並みで、需要はあまり回復していません。しかし、海外が非常に伸びました。リーマンショックで控えていたものが爆発した事、円高、羽田空港の国際化が主な要因と考えられます。それと同時にインバウンド、海外からの受け入れが伸びています。台湾、香港は以前からありましたが、特に中国からの受け入れが伸びていて、これからも続く傾向になると思います。

庄内羽田の往復運賃が全日空の国際便をご利用頂いた場合往復10,000円です。前回の台中訪問もこれを利用しました。全日空の国際便を利用させていただくと、羽田までの往復運賃や荷物など、非常に便利です。

庄内空港発着の海外渡航者を見てみると、1位は台

北、2位はバンコク、3位シンガポール、ソウル、後は定番の都市です。

台北は全日空の庄内1便で行くと台北に12:45に到着します。帰りも台北を1:45に出発できます。これだけ便利な国際線で、しかも地方空港と日中接続できる便というのはなかなかありま

せん。昨年が一番人気は圧倒的に台湾でした。

バンコク、シンガポールは夜の便です。庄内の最終便で羽田まで行き、現地の朝に到着するので、滞在時間が長くとれます。羽田で待ち時間がありますが、綺麗に接続できるので大変人気です。ソウル、上海は他の地方空港からという方もいるので分散しています。ホノルルはむしろ少ない方です。今もハワイは満席が多いようです。ロサンゼルス、北京はビジネス便です。中国本土への観光は一時期と比べ人気下がっています。香港は、知名度の割に渡航者が少ない状態です。これは全日空便の接続が不便で高いという理由からだと思います。このように、接続の有無が渡航者や庄内空港の利用者を増やすカギであると思います。

インバウンドについては、山形県はプログラムチャーターということで、台湾からの誘客を4年ほど実施しています。台湾の旅行会社が県からの補助金を使って雪を目当てに1・2月に来ます。蔵王の樹氷や、最上川の雪見船、和風の温泉等を楽しみにして来ています。

庄内空港の利用拡大や観光活性化を考えると日本国内だけでは厳しい部分があります。冬季の観光業が厳しい時に、国外から来ていただく施策を民間と行政が一体となって考えていくことが必要だと思います。

ハルビンは、県の事務所を置いて、当面は産業進出がメインとなりますが、落ち着いたら観光の交流が行われると思います。鶴岡市も夏に天津市を訪問して実績作りをし、将来的には観光だけでなく、産業的な交流をしようという動きもあります。

今後、庄内が発展するためには、我々が海外に行く、海外から庄内へ迎え入れるということが大切だと思います。人の交流は新しい文化を生みますし、何より楽しい事です。皆さんもたくさん旅行をして頂ければと思います。ありがとうございました。

#### 庄内空港発着の海外出航者

※全日空国際便を利用して海外へ渡航された方  
H22.10.31～H23.3.31

1位 台北	(507名)
2位 バンコク	(279名)
3位 シンガポール	(130名)
3位 ソウル	(130名)
5位 上海	(114名)
6位 ホノルル	(67名)
7位 ロス	(62名)
8位 北京	(50名)
9位 香港	(38名)

### 委員会報告

#### ★出席委員会

○メークアップされた方

木村 節 嶺岸 禮三 斎藤 昭 塚原 初男  
富樫 松夫 丸山 隆志 佐藤 友行 青柳 孝治

#### ★スマイル

佐藤孝子君 石垣さんスピーチありがとうございました。  
塚原ガバナー、藤川PDGと3人で参加した6/17の第2ブロックゴルフ大会で、第3位とドラコン賞を頂いてきました。